

骨端成長抑制手術クリニカルパス

経過	入院日	手術当日		術後1日目～	退院後
	手術前日	手術前	手術後		
食事	夕食まで普通に食べることができます。	ごはん、パンなどの固形物は食べられません。 * 水分制限があります。看護師にて説明します。 * 水分の種類、時間を看護師にて確認します。	手術後2時間後より水分開始 * 看護師が腸の動きを確認してから水分開始です。 * 透明なものから始めます。嘔吐がなければ夕食や軽食を食べることができます。	普通に食べることができます。	
安静	安静の制限はありませんが、なるべく病棟内で過ごします。	前投薬内服後は足元がふらつるのでベッド上で過ごします。	目が覚めるまではベッド上で過ごします。 患部を包帯やテープで固定しています。なるべく患肢は枕などであげておきます。初めての移動時には看護師が付き添います。おしこの管がある場合は、ベッドの上で過ごします。看護師より安静について説明させていただきます。	疼痛の範囲内で車椅子移動、歩行可能です。 お子様の状態に応じて指示があります。医師、看護師より安静についてお伝えします。ご不明な点はいつでもお伝えください。車椅子、歩行時には看護師が付き添います。創部は濡らさないようにします。	創部を濡らしたりぶついたりしないように、また包帯やテープがズレたりしないように過ごします。 出血や汚染があれば早めにご連絡ください。
保清				清拭・洗髪 (シャワーの方法は医師の許可が出てからご指導します)	シャワー浴が可能です。 (濡らさないようご注意ください)
創部処置			背中に痛み止めの点滴が入ってくることがあります。その点滴でも痛みが治まらないときや痛みが強い時は 医師の指示に従い、創部を冷やしたり、追加で注射・座薬・内服いずれかによる痛み止めを使用します。熱があるときも医師の指示に従い、座薬や内服薬を使用します。		退院後は痛み止めをお渡ししますので、用法を守ってご使用ください。
注射				発熱がなければ、手術翌日の夜の抗生剤投与後、点滴を抜去します。	
内服		前投薬 * 眠くなるお薬です。 服用後に転倒・転落に注意してベッド上で過ごします。	水分がとれていない場合は痛み止めは注射・座薬を使用します。水分がとれている場合は、内服の痛み止めも使用できますのでご相談させていただきます。	点滴の抗生剤終了後(手術後2日目朝)から、内服で抗生剤を開始します。	退院処方内服してください。